

# 高校生 なるほどアイデア コンテスト2018



## 実施報告書

大分大学経済学部 高大接続教育室

# 目 次

「高校生なるほどアイデアコンテスト 2018」を終えて.....	p. 1
コンテストの実施要項 .....	p. 2
応募状況 .....	p. 3
コンテストの結果 .....	p. 4
データで見るコンテストの概要 .....	p. 5
作品紹介	
グランプリ .....	p. 7
大分県教育委員会教育長賞 .....	p. 8
大分合同新聞社賞 .....	p. 9
大分大学経済学部 100 周年記念事業実行委員会委員長賞 ..	p.10
大分大学 COC+賞 .....	p.11
優秀賞 .....	p.12
奨励賞 .....	p.13
努力賞 (2 作品) .....	p.14
その他 .....	p.16
審査講評 .....	p.17

■「高校生なるほどアイデアコンテスト 2018」を終えて

実行委員長 小笠原 悟（大分大学経済学部教授）

今回で 14 回目となった「高校生なるほどアイデアコンテスト 2018」では、2022 年に 100 周年を迎える本学経済学部同窓会「<sup>しわすかい</sup>四極会」の特別協賛もいただき、地元大分県をはじめ、宮崎県、福岡県、愛媛県の 21 校から 811 件にのぼる応募がありました。その中から最終審査に残った 10 組のうち 9 組\*の作品が、審査会での発表・審査を経て、グランプリをはじめ各賞に選ばれました。応募してくれた高校生のみなさん、またご指導してくださった先生方におかれましては、誠にありがとうございました。

近年、高校の授業でもアクティブ・ラーニングが取り入れられるようになり、高校生のみなさんは日頃から自ら考え、対話など通じて能動的に学ぶことの大切さを学んでいると思います。そこでは地域社会の問題や日常生活における課題に関心を持ち、その解決に積極的に取り組んでいるみなさんもいるでしょう。

こうした取り組みの成果はコンテストの応募作品の中にも多くみられました。最終審査に残った作品では、与えられたテーマについて問題意識を持ってしっかり取り組んだことがうかがわれ、高校生らしい観点から様々なアイデアが紹介されています。グループのみならず個人で応募した作品も多くみられましたが、普段から周囲の問題に関心を持ち、仲間同士で話し合ったりしながら物事をじっくり考える習慣が身についているように窺われるものでした。

今、日本の社会は大きく変化しようとしています。グローバル化や高度情報化の進展で、世界の出来事を瞬時に知ることができるようになり、世界のどこでもコミュニケーションがとれるようになりました。また、AI や IoT など技術革新によってわたしたちの生活は非常に便利になってきました。しかし、その一方では技術の進歩の恩恵を受けることがむずかしい人々もいます。また、少子高齢化、貧困、地方の過疎化、待機児童など様々な社会問題も存在しています。便利さを求めるだけでなく、困っている人はいないか、改善が必要な問題はないか、など幅広い関心を持つことが大切になっています。

今回コンテストで入賞したみなさんには、今後も様々な問題に対して視野を拡げ、自発的に解決策を探ろうという意識を持ち続けてほしいと願います。また、惜しくも入賞できなかった、あるいは応募しなかったみなさんには本報告書を参考に、次回のコンテストにチャレンジしていただきたいと思っています。

※ 1 組は都合によりやむを得ず審査会を欠席

■ コンテストの実施要項

高校生なるほどアイデアコンテスト（通称「なるコン」）では、2005年度開催の初回以来、全国の高校生を対象に、ユニークなビジネスアイデアや地域づくりプランなどを募集してきました。通算14回目となる「なるコン2018」は、以下のような要領で実施されました。

応募期間	平成30年8月20日(月)～9月13日(木) ※締切日必着
最終審査会・表彰式	平成30年11月4日(日)大分大学にて
応募資格	高校生(個人または5名以内のグループ)
テーマ	以下の3つから1つを選択 ※指定したテーマやその趣旨に沿っていない内容での応募作品は審査対象外
	<p>① <b>楽しく分かりやすい学校教育</b> 何のために勉強するのだろうか？ わかっているつもりだけれど、押しつけられる勉強は嫌だし、やっぱり勉強はつらい。 そんな君でも自発的に勉強するような教材、みんなといっしょに楽しく分かりやすい授業や教育方法を考えてみましょう。</p> <p>② <b>介護に役立つアイデア・サービス</b> 高齢化が進む中、介護を必要とする人が増える一方で介護する人の数が不足しているといわれています。介護ロボットの導入や外国人介護士の受け入れなどが提案されていますが、これ以外にも様々な介護問題があり、介護する人もされる人もたいへんな状況になりつつあります。こうした課題に対処するために、私たちの身近なところで介護に役に立つ商品やサービスを考えてみましょう。</p> <p>③ <b>地域資源の掘り起しと活用による地域創生・町おこし</b> みなさんの回りには、いつも見ているから気にとめないものや、こんなものやサービスがあったらもっと便利になるのになあとと思うことはありませんか？ 身近に存在する地域のもつ資源を活用することで、新しいものや考え方を生み出しませんか？ そうすることで地域の特徴をこれからも継承し続け、さらによりよい未来を作っていきましょう。</p>
応募方法	「応募用紙」に必要事項を記入し、「応募用紙提出票」を添えて、送付または持参
主催	大分大学「高校生なるほどアイデアコンテスト2018」実行委員会 (大分大学・大分県教育委員会・大分合同新聞社)
後援	大分県商工会議所連合会 NHK 大分放送局・OBS 大分放送・TOS テレビ大分・OAB 大分朝日放送・エフエム大分
特別協賛	四極会(大分大学経済学部同窓会)

募集チラシ



応募用紙



■応募状況

今回は、4 県 21 校から 811 件（前回：1,168 件）の応募がありました。受付後にチェックを行い、テーマの趣旨に沿っていない等の理由で審査対象外と判断された 112 件を除いた 699 件の作品を対象に、1 次審査が行われました。

【高校別（応募件数順）】

	都道府県	高校名	応募総数		審査対象件数		
			(件)	(人)	1 次	2 次	最終
1	大分県	大分県立大分商業高等学校	229	231	187	8	1
2	大分県	大分県立佐伯豊南高等学校	150	152	139	1	
3	大分県	大分県立別府翔青高等学校	81	81	59	4	3
4	宮崎県	新宮崎県立妻高等学校	80	80	78		
5	大分県	大分県立情報科学高等学校	71	71	70	2	
6	愛媛県	愛媛県立今治北高等学校	42	74	29	1	
7	宮崎県	宮崎県立都城商業高等学校	38	46	37	3	
8	大分県	大分県立日出総合高等学校	35	35	25	1	
9	宮崎県	宮崎県立宮崎商業高等学校	25	30	23	2	
10	宮崎県	宮崎県立延岡商業高等学校	10	10	9	2	
11	愛媛県	愛媛県立松山商業高等学校	9	15	6		
12	大分県	大分県立日田三隈高等学校	7	9	7		
13	大分県	大分県立宇佐産業科学高等学校	7	7	7	1	1
14	宮崎県	宮崎第一高等学校	7	30	3		
15	大分県	大分県立由布高等学校	6	16	6	2	
16	宮崎県	宮崎県立日向高等学校	4	11	4	2	2
17	愛媛県	愛媛県立西条高等学校	4	14	4	3	1
18	大分県	大分県立大分南高等学校	3	3	3		
19	大分県	日本文理大学附属高等学校	1	4	1		
20	愛媛県	愛媛県立土居高等学校	1	3	1	1	1
21	福岡県	福岡雙葉高等学校	1	4	1	1	1
合 計			811	926	699	34	10

【都道府県別（応募件数順）】

	都道府県	応募校数	応募件数	応募人数	1 次	2 次	最終
1	大分県	10	590	609	504	19	5
2	宮崎県	6	164	207	154	9	2
3	愛媛県	4	56	106	40	5	2
4	福岡県	1	1	4	1	1	1
合 計		21	811	926	699	34	10

■コンテストの結果

最終審査では10組(10作品)を対象に審査し、各賞を決定しますが、今回は最終審査当日、1組が都合によりやむを得ず欠席したため、受賞は9組(9作品)となりました。

また、応募作品の20件以上が1次審査対象作品となった9校に学校協力賞をお贈りしました。

<b>グランプリ (1点)</b>	
bathbam ～湯の花バス～	大分県立別府翔青高等学校 片木 美優
<b>大分県教育委員会教育長賞 (1点)</b>	
西条市市之川産輝安鉦 ～市之川産輝安鉦の新しい価値を創造～	愛媛県立西条高等学校 「商業研究部」 (村上 千愛, 近田 愛海, 佐伯 風花)
<b>大分合同新聞社賞 (1点)</b>	
多国籍レストラン ～Diversity 別府～	大分県立別府翔青高等学校 日淺 優香
<b>大分大学経済学部 100周年記念事業実行委員会委員長賞 (1点)</b>	
これ一つ、どこでも誰もが安心	大分県立別府翔青高等学校 三浦 里芳
<b>大分大学 COC+賞 (1点)</b>	
観光客の満足度 UP 福岡市のお・も・て・な・し ～ゴミ箱編～	福岡雙葉高等学校 ほか 「男女共学」 (木村天音, 梅崎 萌, 吉田遥希, 大浦啓人)
<b>優秀賞 (1点)</b>	
メリットダラケ!! ～海岸リサイクル大作戦～	宮崎県立日向高等学校 「日向市小さな小さな砂浜の会」 (佐保 太晟, 山本 栞, 太田 雄士)
<b>奨励賞 (1点)</b>	
先生も生徒も楽しめる英語教育	宮崎県立日向高等学校 「STR」 (黒木 詞未, 木下慎之介, 須藤 里穂)
<b>努力賞 (2点)</b>	
"逆さ"の学校 ～ICTと習熟度教育～	大分県立大分商業高等学校 高瀬 智慧
寂しい日常を変える頼もしい存在を貴方に	大分県立宇佐産業科学高等学校 西原 奈央
<b>学校協力賞</b>	
大分県立大分商業高等学校 (187件)	大分県立佐伯豊南高等学校 (139件)
新宮崎県立妻高等学校 (78件)	大分県立情報科学高等学校 (70件)
大分県立別府翔青高等学校 (59件)	宮崎県立都城商業高等学校 (37件)
愛媛県立今治北高等学校 (29件)	大分県立日出総合高等学校 (25件)
宮崎県立宮崎商業高等学校 (23件)	



■データで見るコンテストの概要

・応募者の学年構成

《応募全体》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)										
個人応募	514	514	123	123	84	84	-	-	39	39	760	760
グループ応募	9	29	23	72	17	57	2	8			51	166
2人グループ	3	6	11	22	4	8					18	36
3人グループ	2	6	3	9	7	21					12	36
4人グループ	3	12	4	16	2	8	2	8			11	44
5人グループ	1	5	5	25	4	20					10	50
合 計	523	543	146	195	101	141	2	8	39	39	811	926

《1次審査対象》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)										
個人応募	442	442	106	106	81	81	-	-	28	28	657	657
グループ応募	9	29	17	51	14	42	2	8			42	130
2人グループ	3	6	9	18	4	8					16	32
3人グループ	2	6	2	6	7	21					11	33
4人グループ	3	12	3	12	2	8	2	8			10	40
5人グループ	1	5	3	15	1	5					5	25
合 計	451	471	123	157	95	123	2	8	28	28	699	787

※混在(2組)の内訳  
 ・1年1名+2年3名=4名  
 ・1年1名+2年2名+3年1名=4名

《2次審査対象》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)										
個人応募	17	17	3	3	6	6	-	-			26	26
グループ応募	2	7			5	15	1	4			8	26
2人グループ												
3人グループ	1	3			5	15					6	18
4人グループ	1	4					1	4			2	8
5人グループ												
合 計	19	24	3	3	11	21	1	4			34	52

《最終審査対象》	1年生		2年生		3年生		混在		無記入		合計	
	(件)	(人)										
個人応募	1	1	1	1	3	3	-	-			5	5
グループ応募					4	12	1	4			5	16
2人グループ												
3人グループ					4	12					4	12
4人グループ							1	4			1	4
5人グループ												
合 計	1	1	1	1	7	15	1	4			10	21

※混在(1組)の内訳  
 ・1年1名+2年3名=4名

・応募テーマの選択状況

《応募全体》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	172	166	122	54	514
	2年生	38	42	33	10	123
	3年生	22	39	15	8	84
	無記入	12	12	7	8	39
グループ	1年生		8		1	9
	2年生	9	5	8	1	23
	3年生	2	3	10	2	17
	混在			2		2
合 計		255 31%	275 34%	197 24%	84 10%	811 100%

《1次審査対象》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	160	150	99	33	442
	2年生	33	40	28	5	106
	3年生	22	39	13	7	81
	無記入	10	8	4	6	28
グループ	1年生		8		1	9
	2年生	7	5	5		17
	3年生	1	2	9	2	14
	混在			2		2
合 計		233 33%	252 36%	160 23%	54 8%	699 100%

《2次審査対象》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	8	8	1		17
	2年生	1	1	1		3
	3年生	1	3	2		6
	無記入					
グループ	1年生		2			2
	2年生					
	3年生	1		4		5
	混在			1		1
合 計		11 32%	14 41%	9 26%	0 0%	34 100%

《最終審査対象》		テーマ①	テーマ②	テーマ③	無記入	合計
個人	1年生	1				1
	2年生		1			1
	3年生		1	2		3
	無記入					
グループ	1年生					
	2年生					
	3年生	1		3		4
	混在			1		1
合 計		2 20%	2 20%	6 60%	0 0%	10 100%